

# 中教審「審議のまとめ」を読んで パブリックコメントを送ろう!

Your voice will change the future



4月中旬、新聞各紙が「残業代2.5倍に!」「50年ぶりの見直し」などと報道し、X(旧Twitter)で、「教職調整額が10%になる」と大きく話題になりました。中央教育審議会「質の高い教師の確保特別部会」がまとめた「『令和の日本型学校教育』を担う質の高い教師の確保のための環境整備に関する総合的な方策について(審議のまとめ)(素案)」が発表されたからです。

## 道教組が考える3つの問題点

- ・学校の先生の人数を定める方法(定数改善)を抑制させるきっかけとなること
- ・教職員の給与を全体的に見直し、時間外勤務が容認される恐れがあること
- ・いわゆる「メリハリある給与体系」をさらに活発にする可能性があること

くわしくは、裏面で解説!

## 学校のリアルな声を パブリックコメントで文部科学省に届けよう

文部科学省は5月中旬から下旬にかけて、「審議のまとめ」に対するパブリックコメントを募集することが見込まれています。

「審議のまとめ」を読んで考えたことを職場のみなさんと語り合い、パブリックコメントで現場のリアルな様子を綴ったたくさんの声を文部科学省に届けましょう。

お気軽にお問い合わせください。

## 全北海道教職員組合

〒060-0909 札幌市東区北9条東1丁目2-22 北海道労働センター3階  
☎011-742-0101 Fax 011-742-1001 メール dokyoso@seagreen.ocn.ne.jp

全道に広がる教職員組合のネットワーク

- |            |          |          |
|------------|----------|----------|
| 網走教職員組合    | 全釧路教職員組合 | 檜山教職員組合  |
| 全石狩札幌教職員組合 | 全札幌教職員組合 | 道教組後志連絡会 |
| 全胆振教職員組合   | 宗谷教職員組合  | 道教組十勝連絡会 |
| 全渡島教職員組合   | 空知教職員組合  | 道教組日高連絡会 |
| 全上川教職員組合   | 根室教職員組合  |          |

※五十音順  
各教職員組合の連絡先は道教組ホームページをご覧ください。



# 道教組が考える3つの問題点

## 学校の先生の人数を定める方法(定数改善)を抑制させるきっかけとなること

ひとりひとりの教員の負担を減らすためには、例えば「持ち授業時数の上限を設けること」や、「『乗ずる数』を改善して、基礎定数を改善し、加配施策に縛られないフリーの先生などの教職員定数を増やすこと」などが考えられます。

「審議のまとめ」ではどちらも否定し、児童数の減少に対応しながら加配定数増で対応するとしています。理由は「基礎定数を改善したとして、増加した教員定数が持ち授業時数の減少のために用いられない可能性がある」からです。

## 教職員の給与を全体的に見直し、時間外勤務が容認される恐れがあること

中教審特別部会の議論で、財務省は教員の処遇改善を行う場合の財源について「文科省施策全体の歳出・歳入両面の見直しにより財源を捻出する必要」という指摘をしています。


教師の処遇改善の議論では、教務主任や学年主任、中学校の生徒指導主事等に支給されている主任手当(教育業務連絡指導手当)、義務教育等教員特別手当、特別支援学級等の教師に支給される給料の調整額、教職調整額…とあらゆる手当などに言及されています。こうしたことから、教職員の給与構造を大きく見直される可能性があります。

また、時間外手当支給のしくみを設けることは否定しています。現在の長時間勤務の状況は黙認され、いっそう深刻化するおそれがあります。

## いわゆる「メリハリある給与体系」をさらに活発にする可能性があること

「審議のまとめ」では、「真に頑張る教師を励まし応援していくためには、そうした教師の能力と業績を適正に評価し、その評価結果を昇任、昇給、勤勉手当等の人事管理に活用していくことが重要である」とし、教諭と主幹教諭の間に「新たな職」を設けること、学級担任の処遇改善として「手当額を加算する必要がある」としています。

学校の教職員は、競争や管理による人事管理が馴染まないというのは、学校職員評価制度・査定昇給制度が導入されて以来明らか事です。学校という場所に必要なのは、立場や経験を乗り越えて子どもたちのために激励しあい、力合わせをすることです。




つづきはwebで!  
**道教組**  
**ホームページで**  
**学習資料**  
**たくさん**  
**発信中!**

#あなたの声が未来をかえる  
#みんながしあわせな学校をつくろう

道教組HP

道教組では、中教審「審議のまとめ」を理解するために必要な情報をホームページとSNSで発信しています。



もしも  
**残業代が**  
**あったとしたら…?**  
**残業代シミュレーター**

教職調整額や時間外勤務の話題になると気になるのが「残業代をもらっているとしたら…」という「もしも」のはなし。2019年頃に話題になった「1年間の変形労働時間制」に関する運動をしていた頃に、道教組・道高教組は、簡単に計算できるシミュレーターを作成しました。基本給と時間外勤務の時間の入力で簡単にシミュレーションできます。

\*リンク先は、北海道高教組のホームページです。




あなたの働き方



**このチラシの内容をもっと知りたい!**

分会や職場でこのチラシを見て、「これ、どういうこと?」となったときには、道教組ホームページ「中教審『審議のまとめ』特設ページ」を設けています。▶ [https://www.dokyoso.jp/teachers\\_voice](https://www.dokyoso.jp/teachers_voice)



道教組

# 道教組が全道の先生方に呼びかける2つの取り組み

**1** 「審議のまとめ」に対する  
**あなたの想いを道教組に届けよう!**  
道教組が、あなたの声を全道の仲間とつなげます。  
可能なステップでチャレンジしよう!

道教組ホームページ(右上のQRコード)から送信!  
または、[mieruka@dokyoso.jp](mailto:mieruka@dokyoso.jp)へメール!


**2** **パブリックコメントであなたの意見を送信!**  
送信のヒントは道教組ホームページで公開

**STEP1** フォームから感想を送信!




このチラシの感想や、「審議のまとめ」を読んでの指摘をフォームから教えてください。

**STEP2** あなたの手書きで想いを届けて!




あなたの想いをメッセージカードに書いて、道教組に教えてください。

**STEP3** メッセージボードでアピール!



A3メッセージボードを使って、めいばいあなたの想いを届けてください。



パブリックコメントは5月中旬以降に行われるのではなかと予測されています。「e-govポータル(public-comment.e-gov.go.jp/)」から送信、他には一般的な郵送・Eメールでの送信の方法があります。くわしくは、道教組ホームページで解説する予定です。

道教組ホームページとSNS、情宣物で匿名にしたうえで発信します。**STEP3** は顔を隠してしまってもOK!